

第2編 第2章 産業と資源

⑥工業の立地と工業地域の内容

5 新しい産業集積① —先進国— (教科書 P.144~145)

▶工業の分散化と新たな集積の動き [p.144]

- ・経済の〔 〕化,〔 〕の技術革新
→生産の〔 〕立地,原材料・部品の〔 〕調達が世界的規模で広がる
→工業立地の分散化(先進国,新興工業国とも)
- ・先進国…〔 〕化,〔 〕生産の進展
- ・先端技術産業
…新製品投入の迅速化→標準化をリード
→競争上の有利性(〔 〕)
…製品の多様化
→〔 〕(すき間)市場の開拓
→新製品の供給→競争上の有利性
→迅速な〔 〕入手・〔 〕開拓,柔軟な〔 〕(アジア地域の生産にも影響)

▶先端技術産業の集積とネットワーク [p.144]

- ①シリコンバレー…先端技術の研究～製造までの多重ネットワーク形成
→先端技術産業に関する情報の迅速な入手→新たな〔 〕→生産
・近年,台湾,インドなどの先端技術産業・企業とつながりを強める
→〔 〕の創業
(←〔 〕,「〔 〕」による支援)

▶中小企業の集積とネットワーク [p.145]

- ②「第三のイタリア」…ミラノ,ベネチア,フィレンツェに囲まれた範囲
・職人的な〔 〕(中世以来の歴史)…都市・町(コムーネ)ごとに集積
(それぞれが繊維,革製品,宝飾,食品,家具などの製品に特化)
・小零細企業～中小企業(従業者数100人程度)の〔 〕

